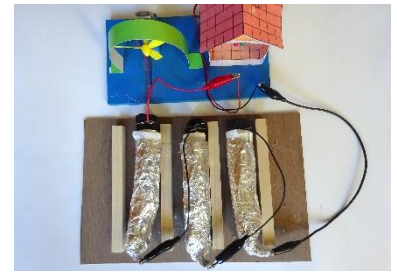


第 162 回モノづくり教室「備長炭電池作り」報告書

モノづくり工房 Gr

- 1、日 時：2026 年 7 月 4 日（土） 午前 9：30～12：00
- 2、場 所：モノづくり教室、
- 3、参加者：(小 3)2 名、(小 4)7 名、(小 5) 4 名、(小 6)3 名 計 16 名
- 4、支援者： 計 13 名



備長炭電池

- 5、内容：1、備長炭電池講義
- 2、ハウス・モーター組立。
- 3、備長炭電池作り。
- 4、モーター、LED、ブザー作動電圧測定実験。



備長炭電池講義



ハウス作り



備長炭電池作り



各機器作動電圧測定実験

6、アンケート結果

小学生	講義	良く分かった (12) 少し分かった (4)
	工作	簡単だった (3) 少し難しかった (10) 難しかった (3)
保護者	何で知りましたか	理科クラブからの案内 (5) HP (1) 学校 (1) その他 (1)
	講義内容	難しい (2) ちょうど良い (6)
	講座時間 (2.5 時間)	ちょうど良い (8)

7、感想文 (主なもの抜粋)

- 【小学生】
- 1、備長炭で電池を作る事ができる事を初めて知りました。この実験が楽しかったです (5 年)。
 - 2、炭が電池の替わりになるのが凄と思った。3 本にして計ったら 6.4V まで行って嬉しかったです (5 年)。
 - 3、音が鳴ったりプロペラが回ったりして確かめやすいのでとても良かった。電池が使えなくなった時のまた使うための方法などを教えて貰ったので試してみたい。工作でキッチン・パ-とアルミを巻付けるのが少し難しかったけど、やりがいがあってとても良かったです。またやる時があればやりたいです (6 年)。
 - 4、電解質というもののが分った。ちゃんと電気が流れてびっくりした。家でも電解質のものを見つけない (6 年)。
 - 5、備長炭電池の特徴が分りました。環境に良い電池がもっとたくさん出来たらいいなと思った (5 年)。
 - 6、炭で電池が作れると知れた。出来て良かった (4 年)。
 - 7、作った電池が三つつなげたら、結構電圧が高い事が分った (4 年)。
 - 8、炭で電池が作れる事にびっくりした。アルミが食塩水に溶ける事が分った (4 年)。
 - 9、電池の種類が分って勉強になった (3 年)。
- 【保護者】
- 1、毎回楽しみにしています。親子教室タイムが合わずなかなか参加できておりませんが、できたらいいなと思っています。今回の台風への振替えのご配慮有難うございました。本日の内容も手作りの電池で色々試す事が出来て面白く感じました。
 - 2、今回も貴重な体験の場を有難うございます。講義内容も原理だけでなく身近な例を含めて分かり易く解説して下さいましたため子供だけでなく私自身も非常に勉強になりました。是非これからも長く続けて頂きたいです。欲をいうならこういった知識や実験を使った合宿やサイエンスキャンプ などあったら楽しいだろうなと思ってしまいました (3 年)。
 - 3、モノづくり教室への初参加でした。電池の仕組み、理論的なところは難しいと感じましたが実際の組立作業など興味を持ってたと思いますこのような体験ができる教室は他に無いと思います引き続き参加したいと思います (3 年)。
 - 4、電池の仕組みを図解で分かり易く説明していただけて良かったです。身近にある物で電気を発生させる事を理解出来ました (6 年)。
 - 5、説明を丁寧に下さってとても勉強になりました。子供の力になればいいなと思いました (4 年)。
 - 6、毎回じっくり取り組んでいる様子が見れて良かったです (4 年)。
 - 7、ボランティアの方が多く、子供達がいつでも質問できる雰囲気が安心しました。最初のプロジェクターを使っての電池についての説明が長く小学生向けではないのかな？と感じました (4 年)。
- 【感想・反省】 今回の講座は台風接近のため 1 週間延期したが多くの子供が参加してくれた。備長炭電池作りは 4 年振りの開催だったが、ハウス・モーター組立や備長炭電池作り・電圧測定実験に目を輝かせながら指導員と一体になって挑戦してくれたお陰で問題もなく予定時間より早く終了する事が出来た。